

4月18日（木）よくかんで

ことし ふくおかけん しょうがくいちねんせい きゅうしょく
今年、福岡県の小学一年生が給食に
で
出たウズラの^{たまご}卵をのどにつまらせて
な
亡くなるという事故^{じこ}がありました。
たの
楽しいはずの給食^{きゅうしょく}で悲しい事故^{じこ}です。



にほんせきじゅうじしゃ せんもんか じこ ふせ ほうほう はな
日本赤十字社の専門家が、事故を防ぐ方法を話しているの
で、大事^{だいじ}なことを紹介^{しょうかい}します。

1 食べることに^{しゅうちゅう}集中すること

た はし まわ たか
食べながら走り回ったり、高いところからジャンプ
したりすると、そのはずみで食べものがのどにつかえ
てしまう危険^{きけん}があります。

2 口の中にはたくさんつめこまないようにすること

くち い はやぐ きんもつ
口に入れたらよくかみましよう。早食いは禁物です。

3 ちゃんと飲みこむまでは、なるべく^{はなし}話をしないこと。

4 つまりやすい食べものは、食べやすい大きさにして、

あごを引き、姿勢よく^た食べること

き あじ た じこ
気をつけて、ゆっくり、味わって食べれば、事故は
お 起きません。安心^{あんしん}して、おいしく^た食べましよう。 村越 新